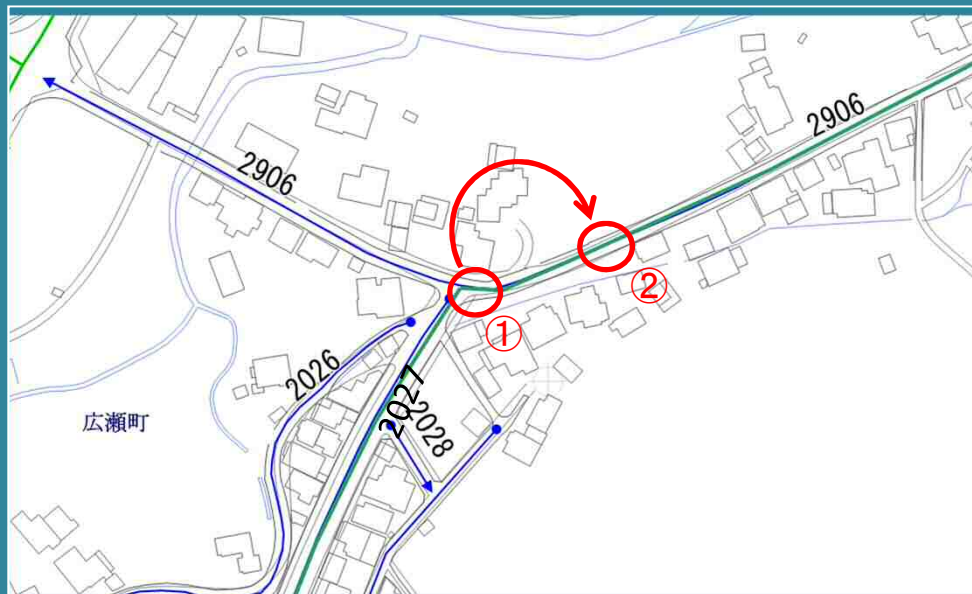




<No.1>

広瀬町193-73付近
ひばりが丘町入り口三叉路
(市道2906と2027の交差点)

現場は、深くカーブしており、ドライバーが横断歩道に歩行者がいることに気づくのが遅くなる。歩行者からも横断する際に自動車の接近がわかりづらく、危険を感じる。

【対策】

横断歩道を、東へ90mのところに移設。





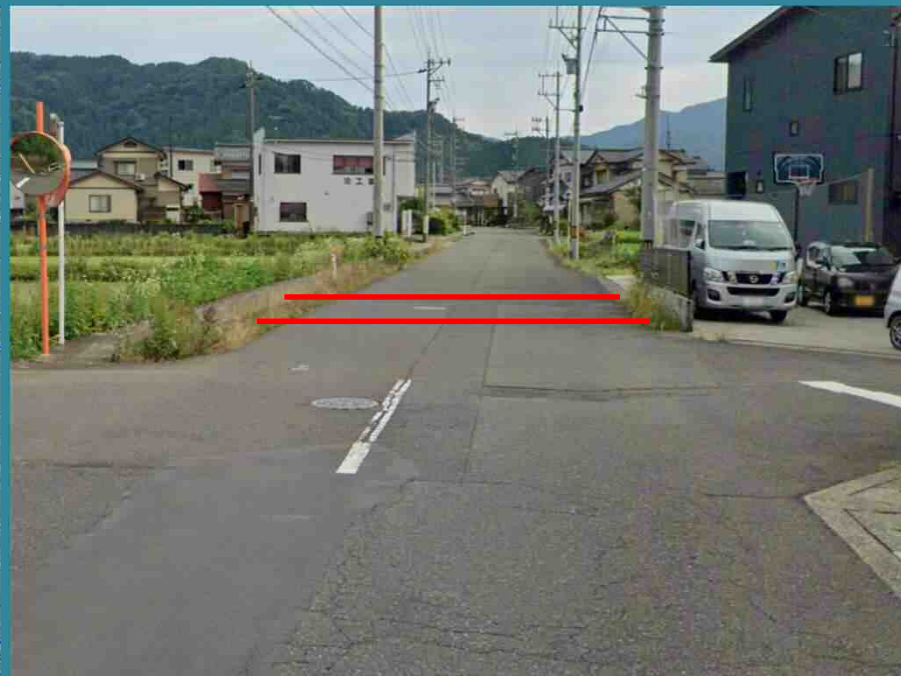
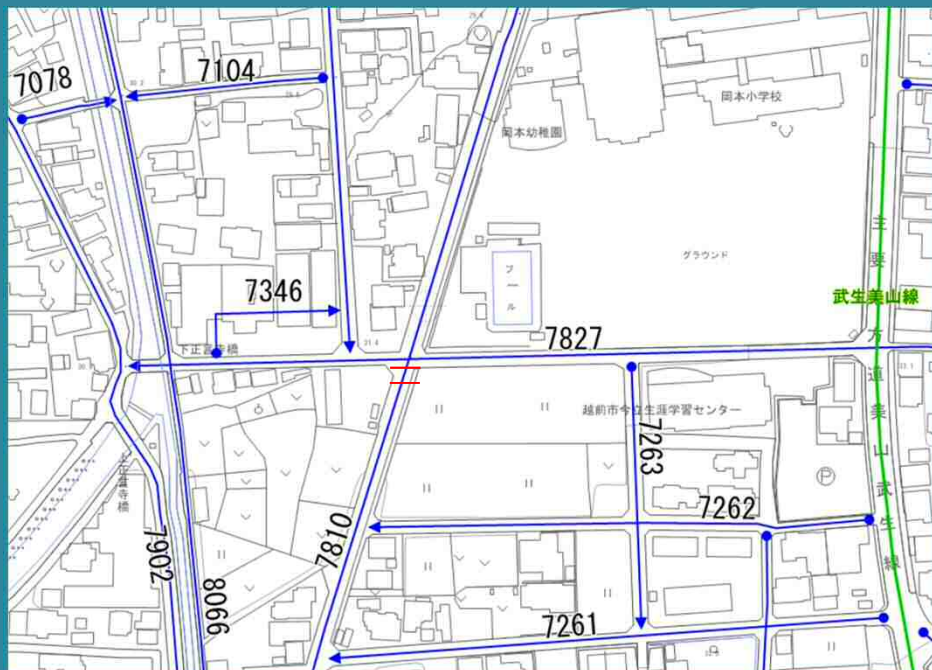
<No.2>

北町交差点(パンダ交差点)を、北東に100m程先に進んだところにある交差点
(西尾鯖江停車場線と市道5902の交差点)

カーブになっており、車道と歩道の境がわかりづらく、危険である。

【対策】

交差点北東①に鉄製ポールを、北西②にラバーポールを新設。
(令和6年4月施工予定)

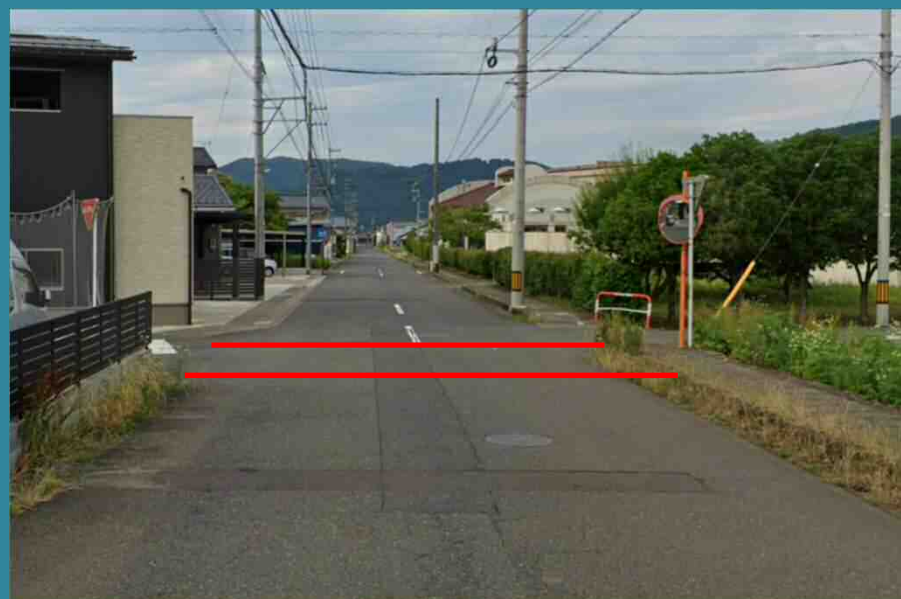


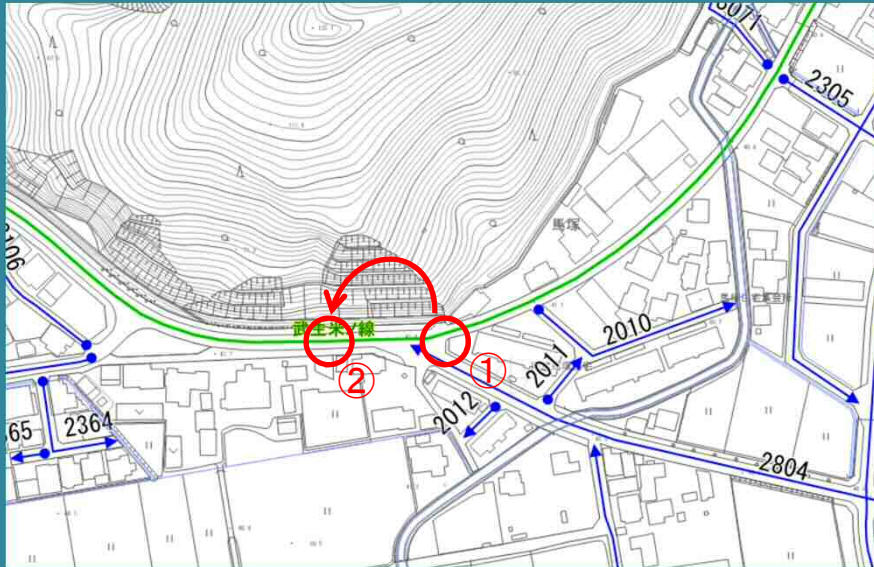
<No.3>

越前市新在家町2-39付近
(市道7810と市道7827の交差点)

学校西側から登校する児童が登下校する際に、
横断歩道のない道路を渡らないといけない。

【対策】
横断歩道の設置。





<No.4>

広瀬町161-5-2付近
(武生米ノ線と市道2804の交差点)

山際の道路でカーブしており、東側から通行する車がみにくく、登校する生徒が横断するのに苦慮している。また、交通量も多く、かなりのスピードで車両が通行している。

【対策】

横断歩道を西に50m移設。





<No.5>

ローソン、武生特殊鋼材交差点 (湯谷王子保停車場線と市道2805)

スピードを出す車両が多く、大型車両が多い。交差点は交通量が多く、歩行者待機場所が狭い。

【対策】

北西①のラバーポールは更新、南東②のラバーポールの新設について、今年度内に設置予定。③「横断者注意」の路面表記はR6年6月までに設置予定。